

コンクリート面及びALCパネル面

7章10節:合成樹脂エマルションペイント塗り(EP)

ハイライト#800 (標準仕様)

使用材料一覧表

規格 一般名称	商品名	ホルムアルデヒド 放散等級	希釈剤
1 JIS K 5663 合成樹脂エマルションシーラー	水性マイティーシーラーマルチ	F☆☆☆☆	—
2 JIS K 5663 合成樹脂エマルションペイント	ハイライト#800	F☆☆☆☆	水道水

塗装仕様

表7.2.5 コンクリート面及びALCパネル面の下地調整【RB種】

工程	塗料その他			面の処理
	規格番号	規格名称	種類	
1 既存塗膜の除去	—	—	—	ディスクサンダー、スクレーパー等により、劣化しそうな部分を除去する。
2 汚れ、付着物除去	—	—	—	素地を傷付けないようにワイヤーブラシ等により、除去する。
3 ひび割れ部の補修	—	—	—	特記による。
4 下地調整塗り	JIS A 6916 JIS K 5669	建築用下地調整塗材 合成樹脂エマルションペテ	C-1又は C-2 耐水形	既存の塗膜の除去部分の不陸を調整する。
5 研磨紙すり	研磨紙P120~220	—	—	乾燥後、表面を平らに研磨する。

(注) 1.ALCパネル面の場合は、工程4の前に合成樹脂エマルションシーラーを全面に塗り付ける。

2.合成樹脂エマルションペテは、外部に用いない。

3.工程4の建築用下地調整塗材のC-1、C-2の使い分けは、4.6.4[既存コンクリート打放し仕上げ外壁、既存モルタル塗り仕上げ外壁等の下地調整](1)及び(3)による。

4.新規に塗装を行う場合は、RA種とし、工程1に代えて素地を十分に乾燥させて、工程3を省略する。

表7.10.1 合成樹脂エマルションペイント塗り【A種】

工程	商品名	色相	混合比率 (重量比)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗付け量 (kg/m ² /回)	塗装間隔 (20°C)
1 下塗り	水性マイティーシーラーマルチ	透明なブルークリヤー	—	無希釈	刷毛 ローラー	0.07	2時間以上 1ヶ月以内
					スプレー		
2 中塗り (1回目)	ハイライト#800	各色	—	5~10	刷毛 ローラー	0.10	2時間以上
				5~15	スプレー		
3 研磨紙すり	研磨紙P220~240	—	—	—	—	—	清掃後
4 中塗り (2回目)	ハイライト#800	各色	—	5~10	刷毛 ローラー	0.10	2時間以上
				5~15	スプレー		
5 上塗り	ハイライト#800	各色	—	5~10	刷毛 ローラー	0.10	—
				5~15	スプレー		

(注) 1.新規に塗る場合は、A種又はB種とする。

2.押出成形セメント板面の下地調整は、表7.2.6によるRB種又はRC種とする。

7.2.6 コンクリート面及びALCパネル面の下地調整

コンクリート面及びALCパネル面の下地調整は表7.2.5により、種別は特記による。

特記がなければ、RB種とする。

7.10.2 コンクリート面及びALCパネル面合成樹脂エマルションペイント塗り

(a)合成樹脂エマルションペイント塗りは表7.10.1により、種別は特記による。特記がなければB種とする。

なお、天井面等の見上げ部分は、工程3を省略する。

(b)塗替えの場合のみ止めは、7.9.2(b)による。

注意事項

* 上記塗付け量は国土交通省 公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)平成28年版に掲載されている数値です。

そのため実際の塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法、環境によって増減することがあります。

* 商品の詳細、塗装上の注意事項につきましては、カタログ、単品説明書などを参照ください。